

図書だより

4月号



令和6年4月
城ノ内中図書館司書 玉川

城ノ内中学校の皆さま、ご入学・ご進級おめでとうございます

皆さんが読書や調べ学習に意欲的に取り組めるよう、充実した環境を整えていきます。どうぞよろしくお願いいたします。今年度も面白い本をたくさん揃えて、図書室でお待ちしています。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。図書室の利用は、ガイダンス終了後からになります。もう少しお待ち下さい。分からないことは遠慮なく、司書や図書委員会の先輩に聞いてくださいね。

昼休みには、たくさんの生徒が図書室を利用しています。城ノ内中学校3年間で、心に残る素晴らしい本との出会いが待っています。いろいろなイベントも企画する予定です。楽しみにしていてくださいね。

♡「こども読書の日」キャンペーン!のお知らせ♡

4月23日は子ども読書の日、また4月27日～5月10日はこどもの読書週間です。

今年、第66回の標語は、「ひらいてワクワク、めくってドキドキ」です。

ひらいてワクワク、めくってドキドキするようなすてきな本に出会えるといいですね。ぜひこの機会に読書を通しての楽しみや喜びで笑顔を増やしましょう。

下記の期間、貸出冊数を増やします!

キャンペーン期間	4月23日(火)～5月2日(木)
貸出期間	2週間
貸出冊数	1人5冊 県知事賞受賞者は7冊



図書室の利用について

- * 利用時間 昼休み、放課後 ※司書不在時や行事の際には休館になります。
- * 貸出冊数 3冊まで
教育長賞(読書記録カード 1年間で30冊記入者)は4冊、
県知事賞(読書記録カード 3年間で150冊記入者)は5冊まで
- * 貸出期間 1週間
1週間で読みきれないときには、再度借りる手続きをしましょう。
- * 返却方法 図書カウンターに返却してください。
閉館時は、図書室入口の返却ボックス、2階階段横のポストへ返却してください。
- * ルール
 - ・大声で話したり、走ったりせず、静かに利用しましょう。
 - ・みんなが読むことができるように、返却期限は守りましょう。
 - ・読んだ本は、元にあった場所に戻しましょう。

本の予約・リクエストについて

《本の予約》

借りたいと思っていた本が貸出中の場合、予約をすることができます。

《本のリクエスト》

「ぜひみんなに読んでほしい!」、「続編が読みたい」など、図書室に入れてほしい本がありましたら教えてください。購入の対象として検討します。

ただし、本の内容によっては購入できない場合があります。

学校の図書室にふさわしい内容かどうかを考えて、リクエストをしてください。

《予約やリクエストの方法》

出入口脇にある用紙に記入して、司書へ直接渡してください。

予約・リクエストした本が貸し出しできるようになりましたら、『予約図書・リクエスト図書のお知らせ』が届きますので、その用紙を持って本を借りにきてください。

読書記録について

朝読の時間や家で読んだ本の題名を用紙に記録します。絵本、マンガ、図鑑、参考書は記入できません。

1年間で30冊以上記録した生徒には教育長賞、3年間で150冊以上記録した生徒には県知事賞が授与されます。

教育長賞は3年間で3回、県知事賞は1回もらえるチャンスがあります。

また、教育長賞を授与された生徒は、図書室の本を4冊、県知事を授与された生徒は、図書室の本を5冊まで借りることができるようになります。

昨年度、教育長賞受賞者は95人、県知事賞は13人の生徒が授与しました。今年度もさらにたくさんの本を読み、受賞者を増やしましょう!

2024年本屋大賞本紹介

2冊とも図書室にあります。ぜひ、手に取ってみましょう。

大賞

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

昨年度、司書のおすすめ本で紹介した本がみごと大賞に選ばれました。自分の人生を全力で楽しんでいる主人公の成瀬あかりを、友だちの島崎の目線で描く物語です。二人はみんなと同じ中高生。もっと人生楽しんでいい、もっと自由に生きていい、そんな痛快な気分させてくれる青春小説です。



2位

水車小屋のネネ

津村記久子

18歳の理佐と8歳の律の姉妹が身勝手な毒親から逃れ、自分たちだけで生きていくと決断するところから物語は始まります。周りの温かい人々や水車小屋で出会ったヨウム（鳥）に支えられ成長していく40年に渡る長編小説。

「人に親切にしなきゃ、人生は長く退屈なものですよ」の言葉が印象的です。

